

NPOが参加企業募集

社会貢献に関心のある中小企業と障害者が働く福祉作業所が共同して新しい商品を生み出すビジネスコンペを大阪市西区のNPO法人「ディープ」が企画し、参加企業を募集している。NPO側が企業のニーズを聞き取ったうえで最適な作業所を紹介し、ビジネスプラン作りを支援する。同法人が一福祉未来価値

創造プロジェクト」として企画した。企業に事業内容や課題を聞き取ったうえでニーズに合った作業所を紹介し、企業担当者とともに数カ月かけてビジネスプランを作成する。

昨年、初めて開催した際には府内を中心に企業7社と8つの作業所が参加。水道配管工事をする建設会社と雑貨製作を手がける作業

所が手を組んで、顧客に配布するPRグッズとして企業キャラクターをあしらったアクリルたわしを作るなどした。実際の取引につながったケースもあり、参加企業の満足度も高かったことから今年も開催する。

障害者雇用が義務づけられる事業規模でなくても障害者支援に関心のある企業は多いといい、担当する中尾榛奈さんは「社会に役立つ新しい商品やサービスの開発に挑戦してほしい」と話している。募集は5月22

日まで。説明会も開いている。問い合わせはディープ「06・6479・1302」。